社会福祉法人 ゆきわり会
YUKIWARIKAI

ゆきわり会通信

令和４年１月　法人本部発信第９号

連絡先：ゆきわり荘・くりぃむ　０１７－７８７－３１２１
ねぶた　０１７－７６３－５２２１
しんあおもり　０１７－７６６－７３３３
WAKO　０１７－７６２－０８７０
認定こども園 SHINJO　０１７－７８８－０８７４

法　人　理　念

利用者の命を守る　　利用者にハピネスを　　スマイル

理事長　関　良

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別なご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。本年もより一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

北京 2022 冬季オリンピック・パラリンピック開幕まで一か月となり、世界各国で開催されている予選会の映像を画面越しで観ながらアスリート等の皆様には自然と拍手を送り、頑張ってほしいとの思いが募ります。思い起こせば、中国武漢市で第一例目の発症報道から世界的パンデミックとなり、ワクチン開発後はウイズコロナを掲げ、当時はここまで長期化するとは思ってもみなかったことを思い出します。日々、目まぐるしく変化する新型コロナウイルスの動向を注視するとともに、法人理念の「利用者の命を守る」という使命のもと、緊張感をもって感染対策に努めて参ります。

さて、コロナ禍ではありますが、感染対策に万全を期しながら令和４年度の事業展開等につきましては、昨年同様、障害の重い方々を受け入れ、利用者の方々及びご家族の皆様の思いに寄り添う支援の提供と、本県の課題でもあります「人口減少対策」として「雇用の場の確保」に取り組みます。また、職員が生涯いきいきとして働き、安心して子育てができる職場環境づくりに努めて参ります。具体的な取り組みとしては以下のとおりです。

第一に、「共同生活援助はやぶさ」として「GINZA SIX」「GINZA NINE」の２棟（各定員１０名）のグループホームの新築工事に着工し、新規開設に伴う雇用の場の創出として令和４年度は職員２０名程度の採用（新規学卒及び中途採用）を見込んでおります。また、令和５年度も２棟（各定員１０名）のグループホーム建設を予定しております。

第二に、「社会貢献活動」として地域の皆様に寄り添いながら、法人の持つマンパワーと従来まで培ったスキルを地域の皆様へ還元し、引き続き、社会貢献して参ります。

第三に、新型コロナウイルス等の感染症対策及び大規模災害対策について、事業拡大と並行して強化を図って参ります。また、職員が生涯いきいきとして働く職場環境づくりについても体制整備を図って参ります。

いずれにしましても、事業展開等につきましては、地域の皆様、関係者の皆様、職員の皆様のご理解とご協力が不可欠であり、社会貢献活動等により地域等の皆様に還元するとともに、職員が安心して働ける環境づくりのより一層の推進と人材の育成・人材の定着に重点をおき、相談窓口及び研修の充実を図って参ります。

今後とも地域の様々な福祉ニーズに柔軟且つ迅速に対応し、社会福祉法人として期待される役割を果たすよう努めるとともに、その趣旨にしっかりと取り組んで参ります。

新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と皆様のご健勝をお祈り申し上げます

新年のご祈祷

仕事初めとなる１月４日、厄除けと一年の安全祈願を願って、全事業所で新年のご祈祷が執り行われました。今年も職員一同頑張って参りますので宜しくお願いいたします。

屋内体育館始動中

各事業所で、WAKO の屋内体育館の活用が始まっています。コロナに十分気を付けながら運動不足解消に取り組んでいきます。

寄贈いただきました

株式会社ダイドー青森様より発行されました『あおぎん SDGｓ私募債「未来の創造」』により、青森銀行様からブロックソファの寄贈をいただきました。本当にありがとうございました！

第三者評価受審

今年度障がい者支援施設「ゆきわり荘」が受審しています。評価結果については、法人ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

奨学金制度利用者募集中！

「介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士のいずれか」「保育教諭及び幼稚園教諭第二種免許」の資格取得に向け、資格取得可能な大学・短大・専門学校への入学が決定した方又は在学中の方対象。貸与上限額は 240 万円。当法人に一定期間勤務することで返還終了。ゆきわり会で楽しく働いてみませんか？興味のある方は本部古谷（017-762-0870）まで。

社会貢献活動報告

一人暮らしの高齢者の方へお弁当の配布を行いました。令和３年９月 13 日に石江地区、10 月 19 日に新城地区にて実施しています。

保護者の方々へ

保護者アンケートにご回答いただき誠にありがとうございました。ご意見につきましては速やかに検討し、改善に努めて参ります。今後ともサービスの質の向上を目指していきますので、遠慮なくご意見をお聞かせくださいますようお願い致します。

人事

はやぶさ
サービス部長兼サビ管
澤田　千秋

ゆきわり荘
サービス部長兼サビ管
新山　有紀

職場における腰痛予防対策

ゆきわり会研修担当
丸本　富勝

様々な場面に応じた基本技術の研修を実施。

支援場面の多くは、起床・入浴・立ち上がり介助等職員の腰部への負担が大きく、腰痛という形で発生してしまう事も少なくありません。厚労省でも社会福祉施設では「予防が不可欠」と呼びかけています。発生要因には、心理社会的要因（ストレス等）・個人的要因・動作的要因・ 環境要因があげられています。腰痛予防対策は、個人的要因として捉えず職場全体の問題として取り組むことが何よりも重要です。

今年度、「しんあおもり」「くりぃむ・はやて」で、持ち上げない介護（ノーリフティング）の技術研修会を実施しました。ノーリフティング介護の基本は、①原則、人力での一人介護は極力避けてリフトを活用②抱え上げ介護はしない③リフトやスライディングボードの活用等です。

法人においても、リフトの配備やマッスルスーツ導入などの職場環境整備に努め、職員を守る取組を行っています。腰を痛めた状態での支援はいざという時の対処が遅れる等、事故にもつながりやすくなります。何よりも職員一人ひとりがしっかりとした知識をインプットし、日々予防対策を実践していくことが不可欠です。

地域を明るく照らす福祉を目指して

生活介護事業所 WAKO
（クリスマスバージョン）

グループホーム MATSUYA 前

認定こども園 SHINJO 前

安心のある地域づくりを目指し、夜間のライトアップを「MATSUYA」ら３棟でも始めています。見た目の楽しさだけではなく、治安維持にも助力していきます。下の写真は WAKO の玄関前のガーデン。地域環境の美化にも努め、花いっぱいのガーデンは利用者の方々だけでなく、道行く方もほっこりさせます。

WAKO 前のガーデンの様子